

瀬戸市中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金
事業計画書

申請者 瀬戸 花子

(1) 事業テーマ (30文字程度)

オーガニックコーヒーと地元野菜を使用した食事が楽しめる健康志向のカフェ

(2) 事業の概要 (100文字程度)

店主が選んだこだわりのコーヒーと地元農家から届くとれたて野菜を使用したモーニング・ランチを提供します。また、コーヒーや紅茶に合う自家製スイーツも提供します。

(3) 事業実施形態

ふりがな	かふえ ○○		
店舗名称	カフェ ○○		
ふりがな	せと はなこ		
代表者氏名	瀬戸 花子		
生年月日	昭和○○年 ○月 ○日	連絡先	(0561) 88-2652
開業予定場所	〒489-○○○○ 瀬戸市△△町1-2-3		
開業業態	個人・法人	開業予定日	令和○年 ○月 ○日
業種	喫茶店		
取扱品目等	コーヒー、紅茶等 400円～ 自家製スイーツ（シフォンケーキ等） 300円～ モーニング3種類 550円～ 日替わりランチ2種類 900円		
当該事業の経験の有無	有(5年 6か月間) ・ 無		
従業員数	2人 (うち家族従業員 人) ※本人を除く。		
営業日(定休日)	週6日(定休日 火曜日)		
営業時間	8:00 ～ 17:00		
税務署への開業届	届出済 ・ 未届出		

(4) 事業内容

①開業の動機・きっかけ及び将来の展望

○開業の動機

- ・飲食店で働いてきた経験を活かし、自分のオリジナルカフェを出店したい。
- ・オーガニックコーヒーや地元の農家さんが作った野菜の良さを広めたい。

○経営理念、ビジョン、思い

オーガニックコーヒーや地元野菜を使った体にやさしい料理を通じて、癒しのひとときを提供します。

○商店街に出店する理由

古くからあるお店と新しいお店が集まっている商店街の雰囲気に魅力を感じました。
今回出店を予定している店舗は、商店街の入り口にあるため、カフェに人を呼び込むことで、商店街の活性化に寄与したいと考えています。

○将来の展望

- ・街歩きをする方にも来ていただけるようテイクアウト用の商品を開発し、販売する。
- ・地元の農家さんと連携し、とれたて野菜を販売する朝市を開催する。

②事業の具体的な内容

○市場の状況

- ・平日は近隣住民、土日は市外からの来店を見込む。
また、近くに駐車場があるため、遠方から車で来店する顧客も取り込む。
- ・近隣にカフェはあるものの、コンセプトである“健康志向”を前面に出すことで新規顧客の獲得をねらう。

○ターゲット顧客

近隣の主婦、会社員

瀬戸市に訪れた観光客

20代後半～50代女性（特に素材へのこだわりや食に対する意識がはっきりしている方）

○事業に関する知識・経験

〇〇市にあるカフェに5年6か月勤務し、カフェ経営について学びました。

また、平成〇〇年〇月にコーヒーインストラクター〇級の資格を取得しています。

○取扱商品・サービスの内容・独創性

取扱商品（一部）

- ・オーガニックコーヒー 450円
- ・モーニング3種類 550円～

例 Aセット：トースト、ゆで卵、サラダ、ドリンク

- ・日替わりランチ2種類 900円

例 プレートランチ：主菜1品、ごはん、副菜2品、サラダ、ドリンク

○販売促進・営業活動

- ・SNS（Instagram、Facebook、Twitter）
- ・HP
- ・Google マップ
- ・ポスティング
- ・メルマガ配信（リピーター客の確保）

○販売価格

取扱商品に記載のとおり。

○仕入方法

- ・〇〇珈琲店
- ・地元農家の皆さん
- ・〇〇商店

③事業スケジュール

実施時期	具体的な実施内容
1年目	【開業前】 ・店舗改装 ・資金調達（借入金の相談） ・飲食店営業許可申請、食品衛生責任者資格取得 【開業後】 ・SNS等を活用したプロモーション活動を行う。 ・個々の顧客におすすめのコーヒーをご提案し、リピーター獲得に努める。
2年目	・テイクアウト用商品の開発、販売 ・店舗での営業だけでなく、イベント出店を行う。
3年目	・テイクアウトに本格的に力を入れ始める。 ・仕入先の農家と連携し、独自イベントを開催する。

(5) 資金計画

① 瀬戸市中心市街地空き店舗補助金申請見込み額について

【家賃補助金算定式】

月額家賃	80,000	円 (税抜)	$\times 1/2 \div$	40,000	円 (上限5万円)
月額家賃補助金額 (千円未満切り捨て) =				40,000	円 (A)
令和○年度 (令和○年 1 月～令和○年 3 月)					
(A)	40,000	円	$\times$	3 か月 =	120,000 円 (家賃補助金額)
令和○年度 (令和○年 4 月～令和○年 1 2 月)					
(A)	40,000	円	$\times$	9 か月 =	360,000 円 (家賃補助金額)

【改装費補助金算定式】

総改装費	2,500,000	円 (税抜)	$\times 1/3 \div$	833,333	円 (上限50万円)
改装費補助金額 (千円未満切り捨て) =				700,000	円 (改装費補助金額)

② 初期費用 (事業の立ち上げに必要な全ての資金と調達方法を記載してください。) (単位：千円)

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	(内容)		自己資金	2,400,000
	店舗改装工事費	2,500,000		
	備品購入費 (調理器具等)	200,000	金融機関からの借入金 (調達先)	
	設備資金の合計	2,700,000	その他 (親族からの借入金、補助金等) (内容) 補助金	700,000
運転資金	(内容)			
	食材等仕入れ費	200,000		
	広告宣伝費 (チラシ印刷、HP 作成)	200,000		
	運転資金の合計	400,000		
合 計		3,100,000	合 計	3,100,000

※必要な資金合計と調達の方法合計は一致させてください。

③ 売上・利益等の計画

	1 年目 (令和〇年1月～令和〇年12月期)	2 年目 (令和〇年1月～令和〇年12月期)	3 年目 (令和〇年1月～令和〇年12月期)
(a)売上高	7,500,000 円	8,775,000 円	9,225,000 円
(b)売上原価	2,250,000 円	2,632,500 円	2,767,500 円
(c)売上総利益(a-b)	5,250,000 円	6,142,500 円	6,457,500 円
(d)販売管理費	3,718,000 円	3,718,000 円	3,718,000 円
人件費※	2,268,000 円	2,268,000 円	2,268,000 円
役員報酬※			
家賃	960,000 円	960,000 円	960,000 円
広告宣伝費	150,000 円	150,000 円	150,000 円
水道光熱費	240,000 円	240,000 円	240,000 円
外注費			
減価償却費	100,000 円	100,000 円	100,000 円
営業利益(c-d)	1,532,000 円	2,424,500 円	2,739,500 円
従業員数※	2 人 (うちパート・アルバイト 2 人)	2 人 (うちパート・アルバイト 2 人)	2 人 (うちパート・アルバイト 2 人)

※個人事業の場合、事業主分は含めません。

【 各項目の積算根拠 】 (別紙可)

(a)売上高

1 年目 7,500,000 円

午 前：客単価 550 円×10 席×1 回転×25 日=137,500 円

ランチ：客単価 900 円×10 席×1.5 回転×25 日=337,500 円

午 後：客単価 600 円×10 席×1 回転×25 日=150,000 円

625,000 円×12 カ月=7,500,000 円

2 年目 8,775,000 円

午 前：客単価 550 円×10 席×1.5 回転×25 日=206,250 円

ランチ：客単価 900 円×10 席×1.5 回転×25 日=337,500 円

午 後：客単価 600 円×10 席×1 回転×25 日=150,000 円

693,750 円×12 カ月=8,325,000 円

テイクアウト売上：客単価 500 円×3 人×25 日×12 カ月=450,000 円

3年目 9,225,000 円

午 前：客単価 550 円×10 席×1.5 回転×25 日=206,250 円

ランチ：客単価 900 円×10 席×1.5 回転×25 日=337,500 円

午 後：客単価 600 円×10 席×1 回転×25 日=150,000 円

693,750 円×12 カ月=8,325,000 円

テイクアウト売上：客単価 500 円×6 人×25 日×12 カ月=900,000 円

(b)売上原価

原価率 30%を想定

1年目 2,250,000 円

2年目 2,632,500 円

3年目 2,767,500 円

(d)販売管理費

3,718,000 円

人件費：時給 1,050 円×6 時間×15 日×12 か月×2 人=2,268,000 円

家賃：80,000 円×12 か月=960,000 円

広告宣伝費：150,000 円

水道光熱費：20,000 円×12 か月=240,000 円

減価償却費：100,000 円